

# 登録販売者の資質の向上のための外部研修 実施機関 届出書

2019 年 3 月 18 日

兵庫県健康福祉部健康局薬務課 様

富山県富山市太田口通り 3 丁目 1-13  
和漢薬問屋 (株)奥田庄太郎商店  
代表取締役 奥田康夫 印

「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン」(平成 24 年 3 月 26 日付薬食総発 0326 第 1 号)に基づき、実施する外部研修の概要を下記のとおり届け出ます。

## 外部研修の実施機関

(株)奥田庄太郎商店 富山県富山市太田口通り 3 丁目 1-13

## 研修実施の責任者

奥田康夫 電話 076-425-5036



## 研修の実績

平成 24 年度より「登録販売者の資質の向上のための外部研修」の実施の届出を行い、毎年、全国各地で一般用医薬品販売に従事する登録販売者を対象に研修を実施。平成 24 年以前も、和漢薬・漢方薬の卸問屋として登録販売者試験の受験対策研修の実施や薬業団体の研修への講師派遣等の取組みを行っています。

## 研修の専門性・客観性・公平性の確保の方法

研修は、教育・学術等関係者(医師、薬剤師、弁護士等)、医薬品販売業者、消費者等が参画する研修運営委員会が企画・運営し、専門性・客観性・公平性を確保します。企画・運営は、研修運営委員が協議し、会議によって詳細を決定します。受講を希望する者は、原則としてすべて受け入れます。

## 研修の実施方法、実績等の情報の公開

研修の実施方法、日程、実績等は、(株)奥田庄太郎商店のHP (<http://www.syo-taro.co.jp>) で公表し、透明性を確保します。

## 研修の形式

研修は、各会場で集合研修(1回6時間)を年間1~2回実施します。これに通信講座(年間6時間)を組み合わせ、毎年、定期的かつ継続的に年間12時間以上の研修を行います。

通信講座の方法は、これまでの登録販売者試験の過去問題等を基にした資料やペーパーテストによって、登録販売者に求められる知識の理解度を確認し、正答率7割以上で受講認定(6時間)を行います。正答率が7割を下回った受講者には、追試等を実施します。

## 研修の内容

厚生労働省が示す「登録販売者の試験問題作成に関する手引き(平成27年4月)」の内容(□医薬品に共通する特性と基本的な知識□人体の働きと医薬品□主な医薬品とその作用□薬事に関する法規と制度□医薬品の適正使用と安全対策□リスク区分等の変更があった医薬品□その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等)に関わる研修とします。また、和漢薬や漢方薬の知識の普及につながるものとしします。

教材は、登録販売者の試験問題作成に関する手引き(平成27年4月)や関連テキスト、研修プリント等を利用します。

## 研修の実施頻度

研修は、各会場で集合研修（1回6時間）を年間1～2回実施し、これに通信講座（年間6時間）を組み合わせます。

## 研修の修了認定の方法

□集合研修（1回6時間）×2回 □集合研修（1回6時間）＋通信講座（6時間）のどちらかの組み合わせで研修を年間12時間以上受講した者に修了証を交付します。集合研修、通信研修のいずれも研修内容の理解力を試験等で確認します。なお、集合研修の受講の認定については、1回6時間から証明します。

## 研修実施情報の記録・保存

研修実施情報の記録として、集合研修の記録簿（集合研修の実施日、時間数、内容、受講者名、受講認定を記録）を作成します。また集合研修の受講者に対しては、受講票を配布し、受講印を押印します。通信講座の記録としては、受講者が学習と知識の確認に用いた通信講座の解答を記録とします。これらの研修実施情報の記録は適切に保管します。

## 研修に関する問い合わせ先

(株)奥田庄太郎商店

研修担当 天坂顕

電話 076-425-5036

メール o-syo@alto.ocn.ne.jp

HP <http://www.syo-taro.co.jp>

## ●添付書類●

### 登録販売者の資質向上のための外部研修実施要領

添付書類として外部研修の実施要領

HP <http://www.syo-taro.co.jp>

### 教育・学術等関係者、消費者等の参画について および 研修講師の所属、氏名、略歴

添付書類として教育・学術等関係者、消費者等の参画について および 研修講師の所属、氏名、略歴

HP <http://www.syo-taro.co.jp>

### カリキュラム および 日程

添付書類として研修カリキュラムと日程

HP <http://www.syo-taro.co.jp>

# 登録販売者の資質向上のための外部研修の実施要領

富山県富山市太田口通り 3 丁目 1-13

和漢薬問屋 (株)奥田庄太郎商店

電話 076-425-5036 HP <http://www.syo-taro.co.jp>

## 目的

和漢薬問屋・(株)奥田庄太郎商店は、登録販売者の資質向上と、富山のくすりをはじめとする市販薬の知識の普及を目的に「登録販売者の資質向上のための外部研修」を実施します。

この研修は、「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン」(平成 24 年 3 月 26 日付薬食総発 0326 第 1 号)を基に、登録販売者がより高いレベルで国民の健康維持・増進に貢献できるよう資質の向上を図るものであり、ここに実施要領を定めます。

## 研修の形式と時間数

各会場で集合研修(1回6時間)を年間1~2回実施します。これに通信講座(年間6時間)を組み合わせ、毎年、定期的かつ継続的に年間12時間以上の研修を行っていきます。

通信講座の方法は、これまでの登録販売者試験の過去問題等を基にしたペーパーテストによって、登録販売者に求められる知識の理解度を確認し、正答率7割以上で受講認定(6時間)します。正答率が7割を下回った受講者には、追試等を実施。

## 研修の内容

厚生労働省による「登録販売者の試験問題作成に関する手引き(平成27年4月)」の内容(□医薬品に共通する特性と基本的な知識□人体の働きと医薬品□主な医薬品とその作用□薬事に関する法規と制度□医薬品の適正使用と安全対策□リスク区分等の変更があった医薬品□その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等)に関わる研修とします。また、和漢薬や漢方薬の知識の普及につながる内容となります。教材は、登録販売者の試験問題作成に関する手引き(平成27年4月)や関連テキスト、研修用プリント等を用います。

## 研修の修了認定の方法

□集合研修(1回6時間)×2回□集合研修(1回6時間)+通信講座(6時間)のどちらかの組み合わせで、研修を年間12時間以上受講した人に修了証を交付します。集合研修、通信研修のいずれも、研修内容の理解力を確認します。なお、集合研修の受講の認定については1回6時間から証明可能です。

## 研修実施情報の記録・保存

研修実施情報の記録として、集合研修の記録簿(集合研修の実施日、時間数、内容、受講者名、受講認定を記録)を作成して管理します。また、集合研修の受講者に対しては、専用の受講票を配布し、受講印を押印します。通信講座の記録としては、受講者が学習に用いた通信講座の解答を記録とします。これらの研修実施情報の記録は、適切に保管します。

## 研修の実施機関

和漢薬問屋・(株)奥田庄太郎商店(富山県富山市太田口通り3丁目1-13 電話076-425-5036)。

研修の企画・運営は、和漢薬や漢方薬の卸問屋である(株)奥田庄太郎商店を母体に、教育・学術等関係者(医師、薬剤師、弁護士等)、医薬品販売業者、消費者等を加えた研修運営委員会が担当。これにより研修の専門性・客観性・公平性を確保します。研修運営委員会は、企画・運営について協議し、会議によって詳細を決定します。

## 研修の実施方法、実績等の情報の公開

研修の実施方法、日程、実績等は、(株)奥田庄太郎商店のHP(<http://www.syo-taro.co.jp>)で公表し、

透明性を確保します。

# 教育・学術等関係者、消費者等の参画について

および

## 研修講師の所属、氏名、略歴

富山県富山市太田口通り3丁目1-13

和漢薬問屋 (株)奥田庄太郎商店

電話 076-425-5036 HP <http://www.syo-taro.co.jp>

### 研修運営委員会

#### 「教育学術関係者」

田近貞克 所属：社会保険診療報酬支払基金富山支部・医療顧問 教育学術（医師）

大坪 健 所属：大坪法律事務所 教育学術（弁護士）

小川 康 所属：森のくすり塾 薬店（薬剤師、チベット医）

#### 「医薬品販売業者」

倉成浩平 所属：(株)平安堂 配置販売（薬剤師）

奥田康夫 所属：(株)奥田庄太郎商店 医薬品卸（元・登録販売者）

#### 「消費者」

島川智子 所属：消費者代表

### 研修講師（予定）

奥田康夫 所属：(株)奥田庄太郎商店 医薬品卸（元・登録販売者）

志田知之 所属：(株)奥田庄太郎商店 医薬品卸（登録販売者）

天坂 顕 所属：(株)奥田庄太郎商店 医薬品卸（登録販売者）

倉成浩平 所属：(株)平安堂 配置販売（薬剤師）

小川 康 所属：森のくすり塾 薬店（薬剤師、チベット医）

遠山景子 所属：三和生薬(株) 医薬品メーカー（薬剤師）

# 研修カリキュラムと日程

2019年度

## 集合研修のカリキュラム

時間		研修内容
午前	9:30~11:00	テーマ「最近の薬業界の動向」 ・薬事に関する法規と制度 ・医薬品の適正使用と安全対策 ・リスク区分等の変更があった医薬品 ・その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等
	11:00~12:00	テーマ「洋薬、和漢薬、漢方薬と健康」 ・医薬品に共通する特性と基本的な知識 ・人体の働きと医薬品 ・主な医薬品とその作用
午後	13:00~16:00	テーマ「洋薬、和漢薬、漢方薬と健康」 ・医薬品に共通する特性と基本的な知識 ・人体の働きと医薬品 ・主な医薬品とその作用
	16:00~16:30	確認試験
	16:30~17:00	試験解答／解説

## 集合研修の日程（予定）

都道府県	会場	第1回	第2回	第3回
北海道	札幌	4/5/2019	4/6/2019	
	旭川	4/7/2019	8/4/2019	
秋田	大仙	7/5/2019	7/6/2019	
宮城	仙台	7/3/2019	11/13/2019	
福島	福島	6/14/2019	6/15/2019	
栃木	小山	6/10/2019	12/15/2019	
東京	.	6/9/2019	12/14/2019	
静岡	浜松	6/23/2019	11/17/2019	
岐阜	岐阜	6/24/2019	11/18/2019	
富山	富山	6/29/2019	9/28/2019	
大阪	大阪	4/21/2019	5/26/2019	10/27/2019
佐賀	基山	7/7/2019	11/10/2019	3/8/2019
鹿児島	霧島	6/4/2019	12/3/2019	

## 通信講座のカリキュラム

これまでの登録販売者試験の過去問題等を基にペーパーテストを実施。内容は①医薬品に共通する特性と基本的な知識②人体の働きと医薬品③主な医薬品とその作用④薬事に関する法規と制度⑤医薬品の適正使用と安全対策⑥リスク区分等の変更があった医薬品⑦その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等（登録販売者の試験問題作成に関する手引き／平成27年4月より）に関わる問題や、和漢薬や漢方薬の知識を確認する問題となる。正答率7割以上で受講認